

平成 29 年度 教員を対象にした消費者教育講座 実施要領

平成 29 年 5 月

主催：独立行政法人国民生活センター

後援：消費者庁（申請予定）、文部科学省（申請予定）

1. 目的 「消費者市民社会」実現に向けた消費者教育の学校での授業実践を促すため、効果的な指導方法について、講義、実践報告等を通じて習得し、ワークショップで今後の授業で利用できる学習指導案や教材の作成までを行う。また、受講者相互の情報交換も行う。
2. 対象 全国の小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、特別支援学校等の教員
3. 日時 平成 29 年 8 月 22 日（火）～23 日（水） 2 日間 開講 13：00 / 閉講 15：00
4. 予定人員 72 名
5. 会場 独立行政法人国民生活センター相模原事務所
〒252-0229 神奈川県相模原市中央区弥栄 3-1-1 TEL:042-758-3161
<http://www.kokusen.go.jp/hello/map.html>
(JR 横浜線 淵野辺駅南口から徒歩 20 分)
<宿泊> 同上
6. 主催 独立行政法人国民生活センター（担当部署：教育研修部教務課）
7. 後援 消費者庁（申請予定）、文部科学省（申請予定）
8. 実施委託先 公益財団法人消費者教育支援センター
9. 問合せ先 公益財団法人消費者教育支援センター 担当：野中・柿野
責任者：専務理事 富岡 秀夫
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-17-14 全国婦人会館 3 階 TEL：03-5466-7341
FAX：03-5466-2051

10. カリキュラム・日程

<1 日目>

- | | |
|---------------|--|
| 12：40 ～ 13：00 | 受付・受講料等集金 |
| 13：00 ～ 13：05 | 開講挨拶 |
| 13：05 ～ 13：25 | オリエンテーション |
| 13：25 ～ 14：05 | 【講義①】よりよい社会をつくる消費者教育の考え方・進め方
ー消費者市民社会の構築に向けてー
椋山女学園大学現代マネジメント学部教授・日本消費者教育学会会長 東 珠実 |
| 14：05 ～ 14：50 | 【講義②】インターネット・スマホをめぐる子供たちのトラブルについて
独立行政法人国民生活センター相談情報部 消費生活相談員 |
| 14：50 ～ 15：00 | 休憩 |

15 : 00 ~ 15 : 45 【実践報告①】 中学校技術・家庭科家庭分野における
クリティカルシンキングを育む学習指導法
埼玉県北部地区技術・家庭科教育研究会 埼玉県美里町立美里中学校教諭 砂川 千津子

平成 28 年度関東甲信越地区技術・家庭科研究大会での研究「自分で考え選択し、意思決定する生徒の育成」を踏まえて、最新の実践内容を発表していただく。特に、消費者市民を育むためにクリティカルシンキングが重要と位置付けて行った実践の様子を、様々な実践手法の紹介を交えて発表いただく。

15 : 45 ~ 16 : 30 【実践報告②】 高等学校公民科における消費者市民教育
—主体的な学びをいかに作り出すか—
栃木県立足利女子高等学校教諭 阿見 拓男

高等学校公民（倫理）での消費者市民教育の豊富な実践例を発表していただく。教諭は、「先生のための消費者市民教育ガイド—公正で持続可能な社会をめざして—」（消費者教育支援センター発行）の執筆者であり、長年の教員経験で培ったノウハウを共有していただく。

16 : 30 ~ 17 : 00 【説明】 ワークショップの進め方について
消費者教育支援センター総括主任研究員 中川 壮一

17 : 00 ~ 17 : 30 チェックインおよび休憩

17 : 30 ~ 19 : 00 【夕食・情報交換会】 ※参加者の学校での取組みなど、相互の情報交換を行う。

19 : 00 ~ 20 : 30 【グループ別討議】 ※校種別、教科別のグループになり、翌日のワークショップに向けた情報交換や検討を行う。

助言者)

梶山女学園大学教授	東 珠実
埼玉県美里町立美里中学校教諭	砂川 千津子
栃木県立足利女子高等学校教諭	阿見 拓男
消費者教育支援センター総括主任研究員	中川 壮一
消費者教育支援センター総括主任研究員	柿野 成美

<2日目>

7 : 30 ~ 8 : 30 朝食

8 : 30 ~ 9 : 00 チェックアウト

9 : 00 ~ 12 : 00 【ワークショップ】 消費者市民社会をめざす消費者教育の指導例

前日のグループ別討議の検討結果を共有したのち、グループごとに分かれて「消費者市民社会」と関連した具体的なテーマについて検討し、指導案作成を通じて、指導方法について学ぶ。

助言者)

梶山女学園大学教授	東 珠実
埼玉県美里町立美里中学校教諭	砂川 千津子
栃木県立足利女子高等学校教諭	阿見 拓男
消費者教育支援センター総括主任研究員	中川 壮一
消費者教育支援センター総括主任研究員	柿野 成美

12:00 ~ 13:00	昼食	
13:00 ~ 15:00	【発表・講評】	発表・質疑・講評 12分×8グループ 全体講評 15分 講評・助言)
	梶山女学園大学教授	東 珠実
	埼玉県美里町立美里中学校教諭	砂川 千津子
	栃木県立足利女子高等学校教諭	阿見 拓男
	消費者教育支援センター総括主任研究員	中川 壮一
	消費者教育支援センター総括主任研究員	柿野 成美

15:00 閉講

※希望者のみ

15:15 ~ 16:15 【講義・商品テスト施設見学】 国民生活センター商品テスト部

1.1. 受講方法

- (1) 受講申込 公益財団法人消費者教育支援センターホームページにて申し込み受付を平成29年5月8日(月)より開始します。
尚、お申し込みはお早目にお願いいたします。
- (2) 締 切 平成29年8月8日(火) ※ 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- (3) 申 込 先 公益財団法人消費者教育支援センター「教員を対象にした消費者教育講座」係
※「15. 申込先 WEB サイト」に示す WEB サイトからお申し込みください。

1.2. 受講料等

- ・ 受講料：1,900円(税込)
 - ・ 宿泊料：3,830円(税込)
 - ・ 食事代：朝食：350円、昼食550円、夕食1,500円(税込)
- 【受講料、宿泊料、食事代 合計：8,130円(税込)】

※ 本講座は1泊2日の宿泊研修です。原則宿泊をお願いします。ただし、やむを得ない事情がある場合は個別にご相談ください。

※ 受講料・宿泊料・食事代のお支払いは、原則現金でお願いいたします。
開講日の受付時にお支払いください。

1.3. 受講決定のご案内

受講申込時に記載いただいた連絡先に受講決定通知等を郵送いたします。
(受講に際してのご案内なども同封いたします。)

1.4. キャンセルについて

講座をキャンセルする場合は、できるだけ早くご連絡ください。

8月17日(木)15:00以降は食事代をいただくこととなりますのでご了承ください。

8月21日(月)12:00以降は宿泊料もいただくこととなりますのでご了承ください。

<キャンセルの場合の連絡先>

公益財団法人消費者教育支援センター 担当：野中・柿野

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-17-14 全国婦人会館 3 階

TEL : 03-5466-7341 (平日 9 : 30~17 : 30) FAX : 03-5466-2051

<キャンセル料等について>

○受講料について

キャンセル料は発生しません。

○宿泊料について

8月21日(月)12:00以降は、宿泊料(計3,830円)を全額お支払いいただきます。

*指定の口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

○食事代について

8月17日(木)15:00以降は、食事代(計2,400円)を全額お支払いいただきます。

*指定の口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

<食事の提供について>

提供事業者：クリーン工房

TEL : 042-758-3161 (平日 9:30~18:00)

責任者 高平 英典 担当 澤 泰章

15. 申込先 WEB サイト

<URL><http://consumer-education.jp/2017kyouin/>